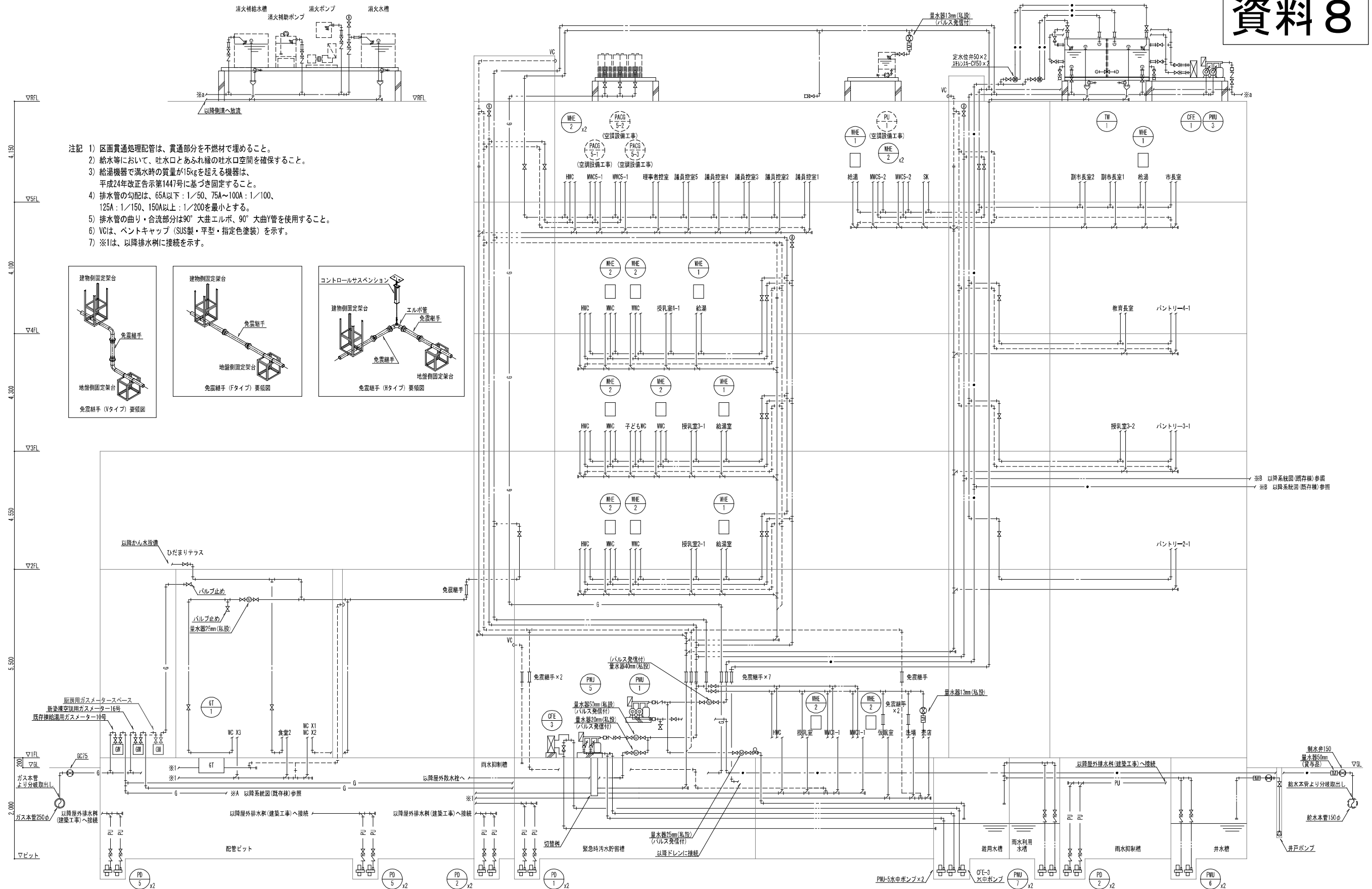


給排水衛生設備図

資料 8



系統図（本庁舎）

- 注記 1) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
2) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
3) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
4) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
5) 排水管の曲り・合流部分は90°大曲エルボ、90°大曲Y管を使用すること。
6) VCは、ベントキャップ（SUS製・平型・指定色塗装）を示す。
7) ※1は、以降排水樹に接続を示す。

系統図（第二庁舎）

記号	樹名称	樹寸法	樹深さ(管底) (設計値より) (mm)	地表面 (設計値より) (mm)	置仕様		備考
					置寸法・仕様	耐荷重	
I-1	インバート樹	600φ	-2386	+50	600φ・防臭蓋	T-8	コンクリート樹(90°・200A-600φ)
I-2	インバート樹	300φ	-2346	+50	300φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(90°・200A-300φ)
I-3	インバート樹	300φ	-2140	+50	300φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(ST-200A-300φ)
I-4	インバート樹	200φ	-1943	+50	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(90°・200A-200φ)
I-5	インバート樹	200φ	-1716	+50	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(45°・L-150A-200φ)
I-6	インバート樹	200φ	-1690	+50	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(45°・L-150A-200φ)
I-7	インバート樹	200φ	-1447	-40	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(45°・L-150A-200φ)
I-8	インバート樹	200φ	-1427	-40	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-9	インバート樹	200φ	-1387	-40	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-10	インバート樹	200φ	-1261	-60	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-11	インバート樹	200φ	-1203	-60	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-12	インバート樹	200φ	-1194	-60	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-13	インバート樹	200φ	-948	-60	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-14	インバート樹	200φ	-755	-60	200φ・錆鉄製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-15	インバート樹	200φ	-1791	+50	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(ST-200A-200φ)
I-16	インバート樹	200φ	-1567	+50	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(ST-200A-200φ)
I-17	インバート樹	200φ	-1557	+50	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(90°・200A-200φ)
I-18	インバート樹	200φ	-1429	+50	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-19	インバート樹	200φ	-1384	-	300φ・塩ビ製防臭蓋	T-8	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-20	インバート樹	200φ	-1205	-	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-21	インバート樹	200φ	-1185	-	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-22	インバート樹	200φ	-1130	-	200φ・塩ビ製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-23	インバート樹	200φ	-1135	-	300φ・塩ビ製防臭蓋	T-2	小口径塩ビ管(90°・L-150A-200φ)
I-24	インバート樹	300φ	-465	-60	300φ・塩ビ製防臭蓋	T-2	切替樹(300φ)
I-25	道の樹	350×350	-390	-90	450×450・格子蓋	T-2	接続管底を示す
I-26	新設公共樹	-	-2508	-600	-	-	接続管底を示す

- 1) 設計値-I2-5.78-1FL (TF+6.12) -0.35
2) 屋外排水配管の勾配は、100φ以下-2.0/100以上、125φ以下-1.7/100以上、150φ以下-1.5/100以上、200φ以下-1.2/100以上
3) コンクリート製の樹の樹内スリップは、20mm以上とする。
4) 樹深さは参考とし、現場の状況に合わせて調整施工とする。

- 注記 1) 明記なき配管は、埋設配管を示す。
2) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
3) ※1は、以降1階平面図参照を示す。
4) ※2は、以降1階平面図参照を示す。

樹リスト

バルブリスト PD-1,5				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	排水	50	1	
CV (JIS10K)	排水	50	1	x5

バルブリスト PD-2				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	排水	150	1	
CV (JIS10K)	排水	150	1	x4

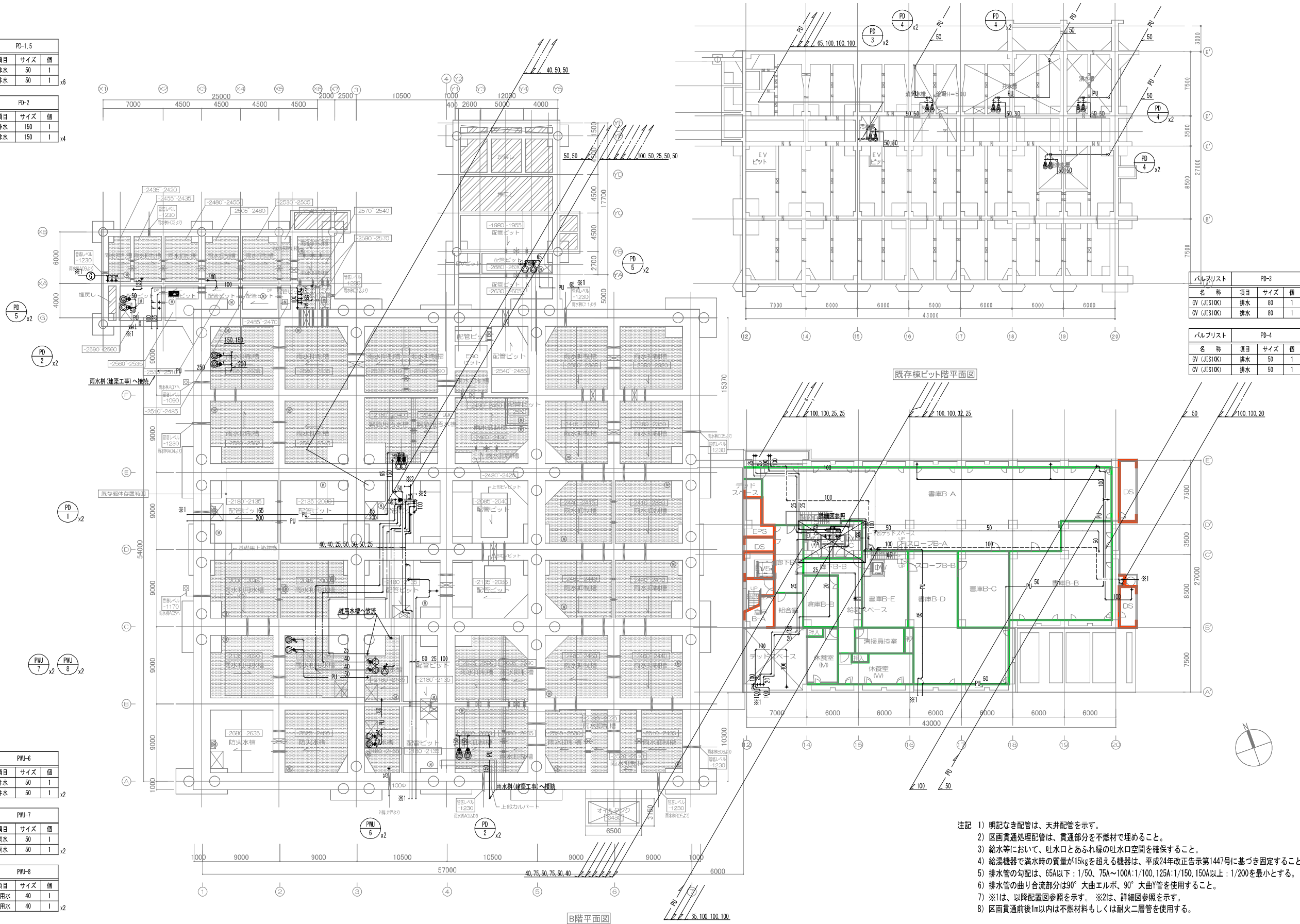
バルブリスト PD-3				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	排水	80	1	
CV (JIS10K)	排水	80	1	x2

バルブリスト PD-4				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	排水	50	1	
CV (JIS10K)	排水	50	1	x8

バルブリスト PMU-6				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	井水	50	1	
CV (JIS10K)	井水	50	1	x2

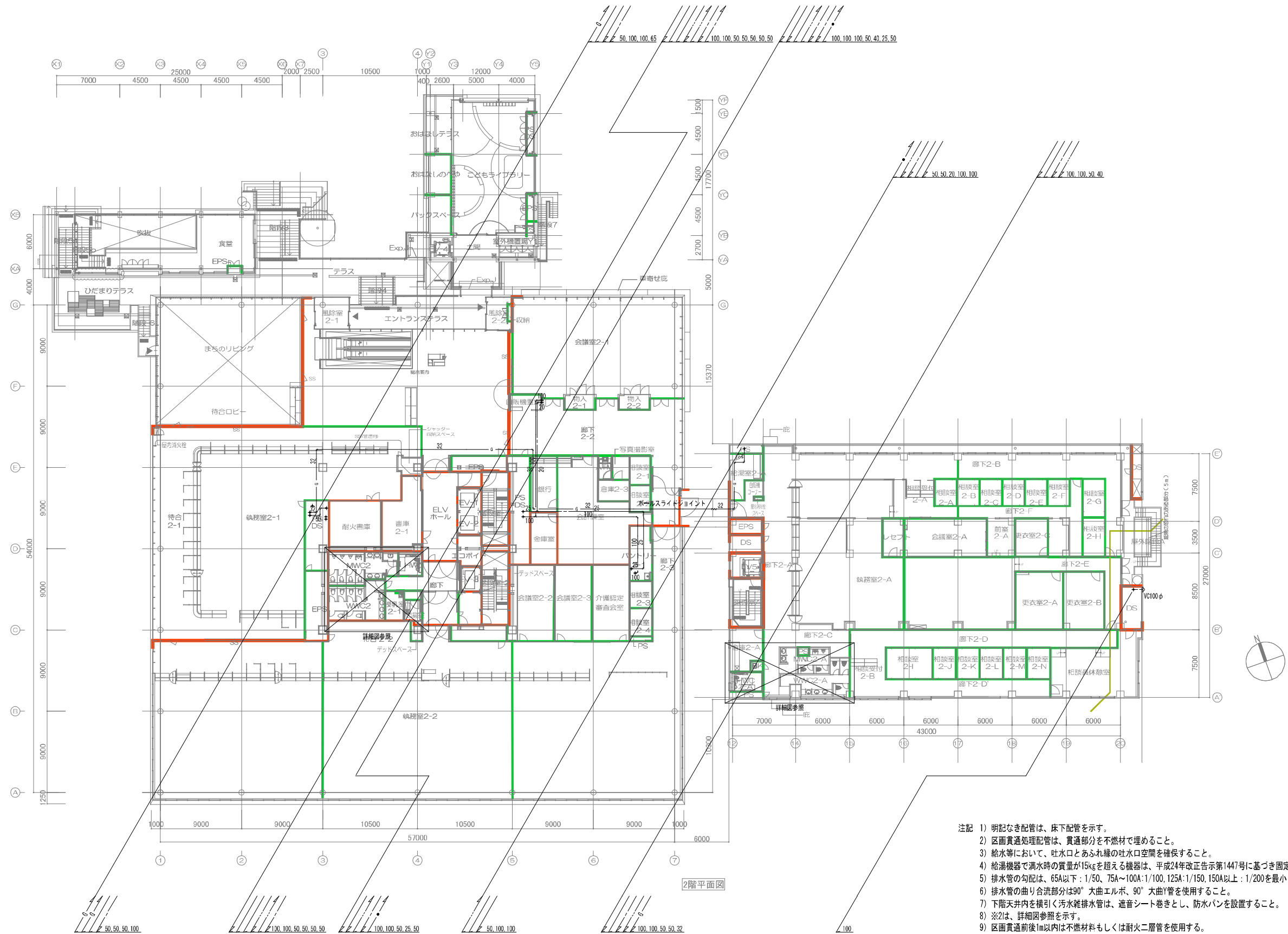
バルブリスト PMU-7				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	雨水	50	1	
CV (JIS10K)	雨水	50	1	x2

バルブリスト PMU-8				
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	雑用水	40	1	
CV (JIS10K)	雑用水	40	1	x2



- 注記 1) 明記なき配管は、天井配管を示す。
2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
7) ※1は、以降配置図参照を示す。 ※2は、詳細図参照を示す。
8) 区画貫通前後1m以内は不燃材料もしくは耐火二層管を使用する。

地下 1 階平面図



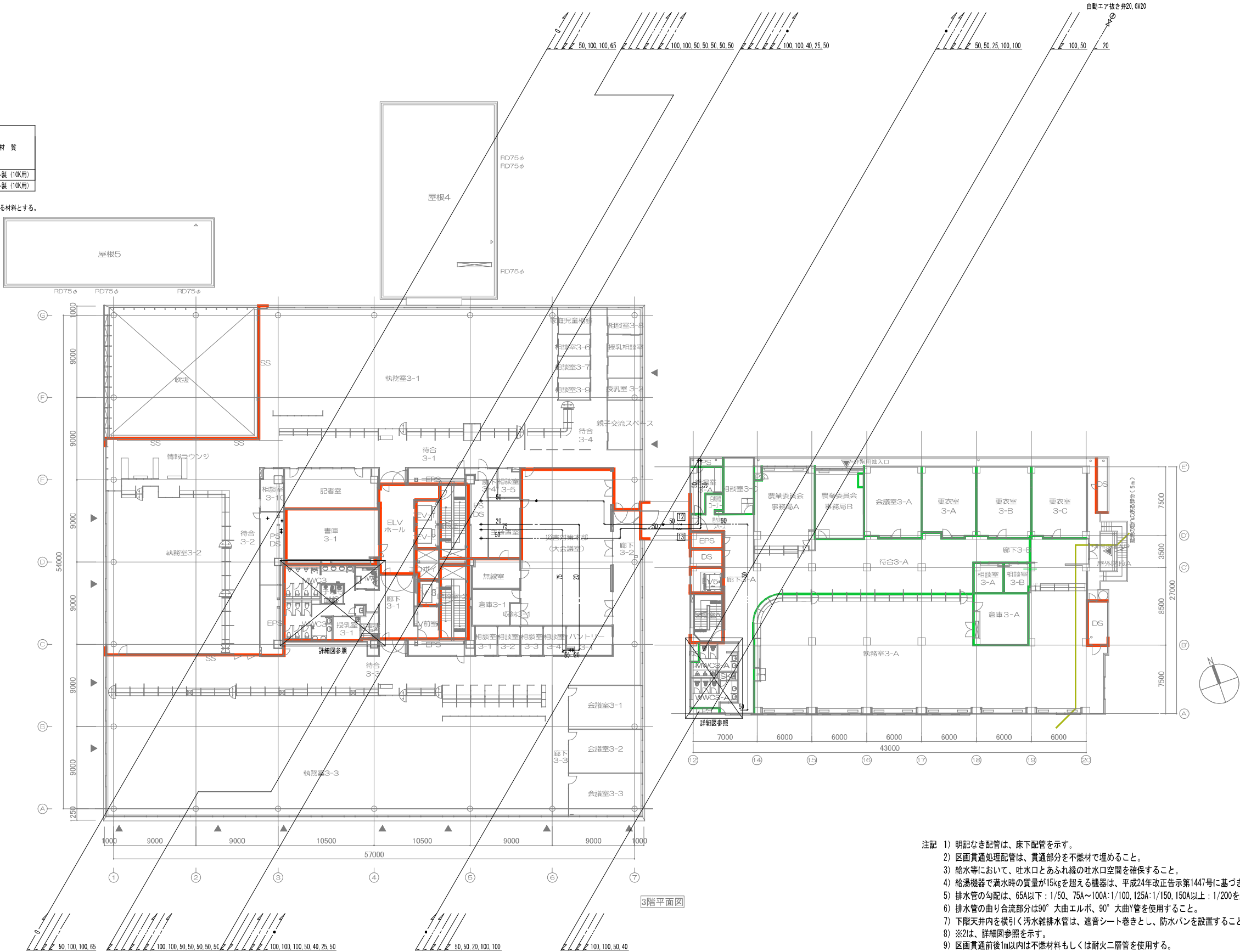
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
5) 排水勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
6) 排水勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。
8) ※2は、詳細図参照を示す。
9) 区画貫通前後1m以内は不燃材料もしくは耐火二層管を使用する。

2 階平面図

免震継手リスト

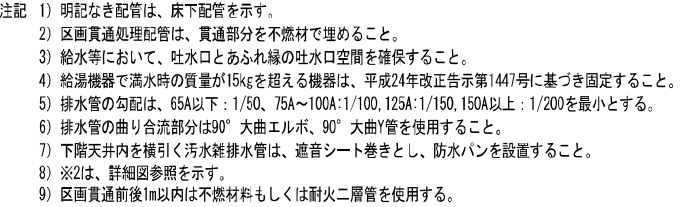
記号	管種	システム	口径 mm	寸法 mm	組	材質
12	排水	H	50	1,000	1	メタル製 (10K用)
13	中水	H	50	1,000	1	メタル製 (10K用)

※免震量 700mm
※固定部の配管材料は配管用炭素鋼鋼管以上の強度を有する材料とする。
※固定部寸法の寸法は参考とする。

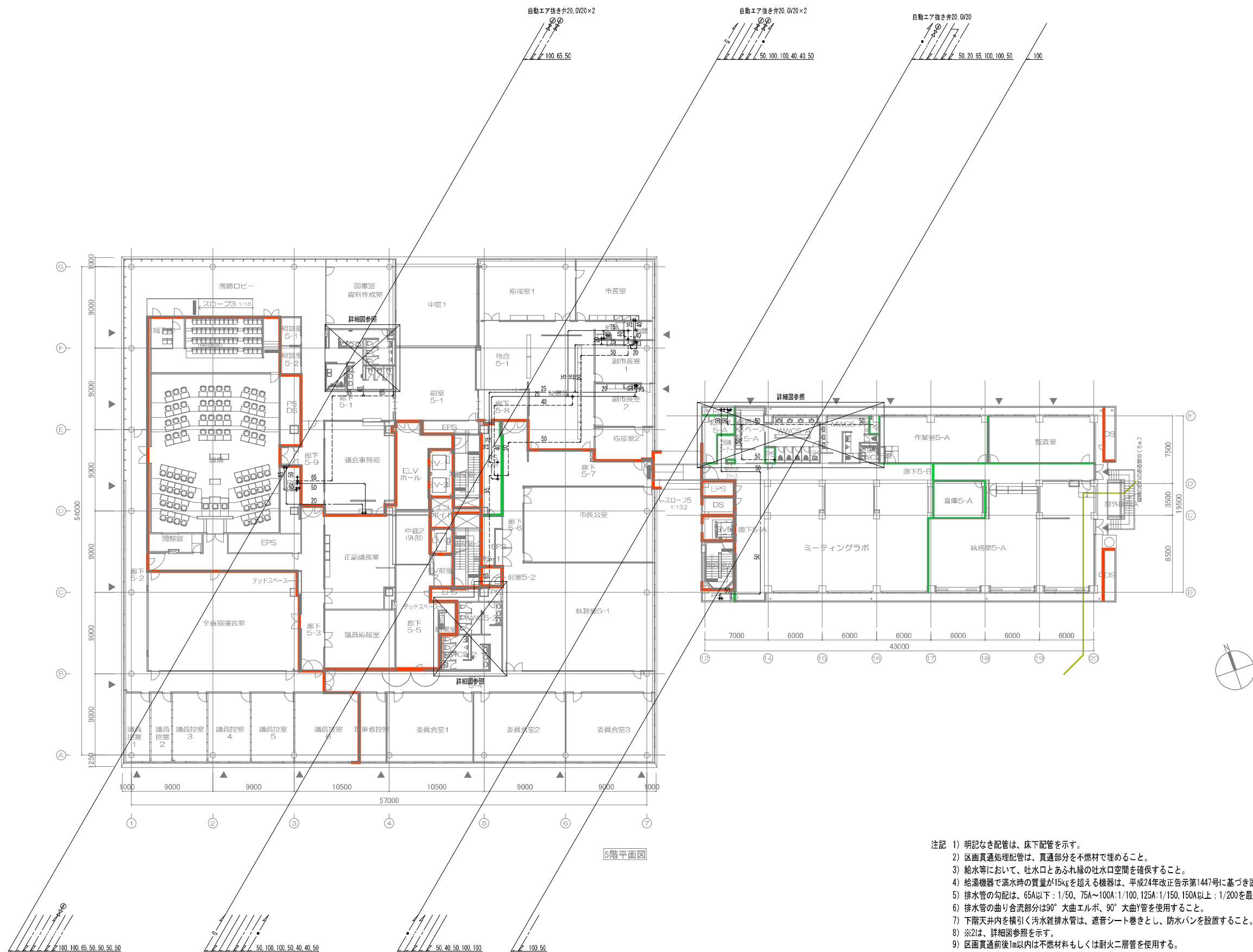


- 注記
- 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
 - 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
 - 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
 - 4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
 - 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A:1/100、125A:1/150、150A以上：1/200を最小とする。
 - 6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
 - 7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。
 - 8) ※2は、詳細図参照を示す。
 - 9) 区画貫通前後1m以内は不燃材料もしくは耐火二層管を使用する。

3 階平面図



4階平面図

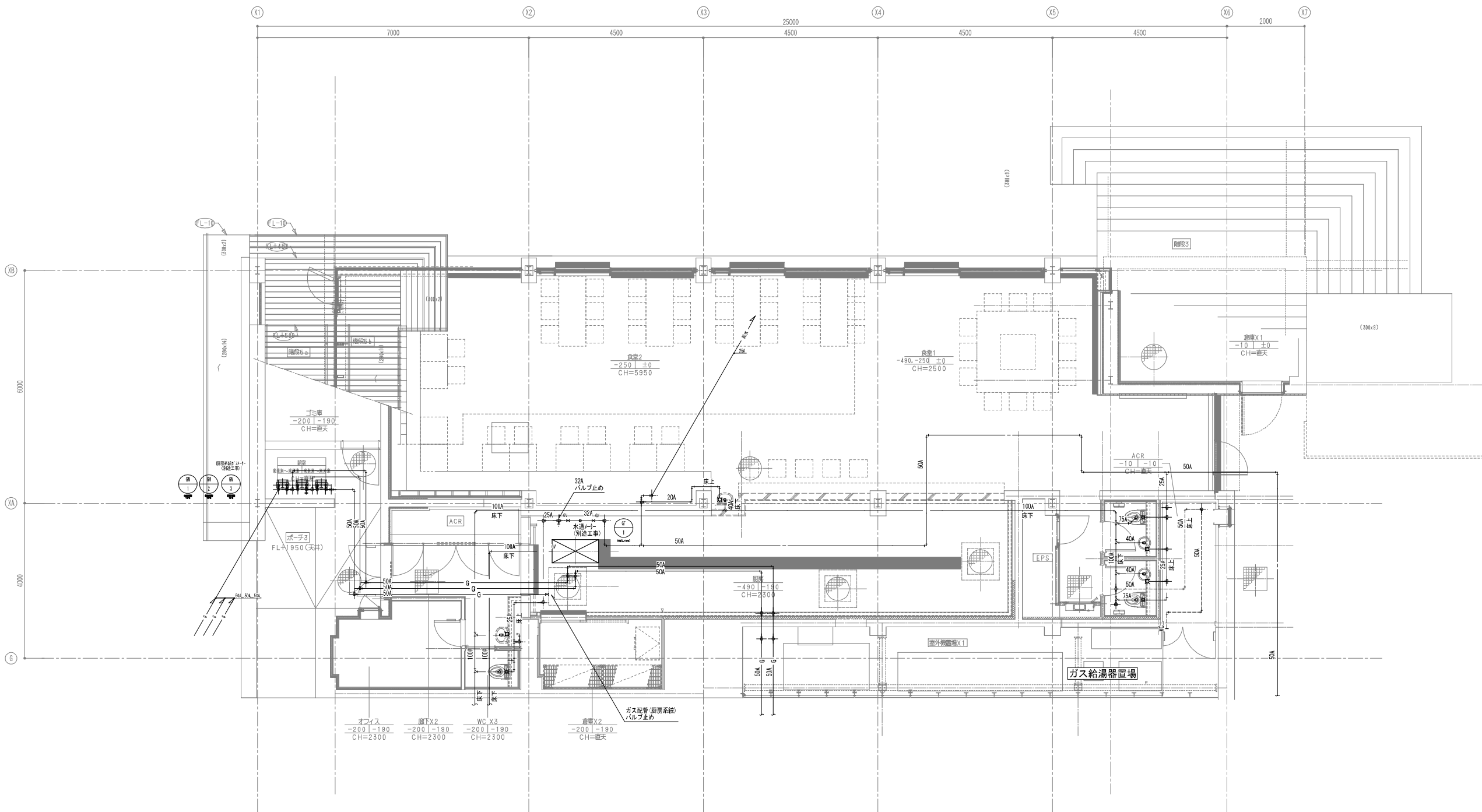


- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A:1/100、125A:1/150、150A以上：1/200を最小とする。
6) 排水管の曲り合流部分は30° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。
8) ※2は、詳細図参照を示す。
9) 区画貫通前後1m以内は不燃材料もしくは耐火二層管を使用する。

5 階平面図



—



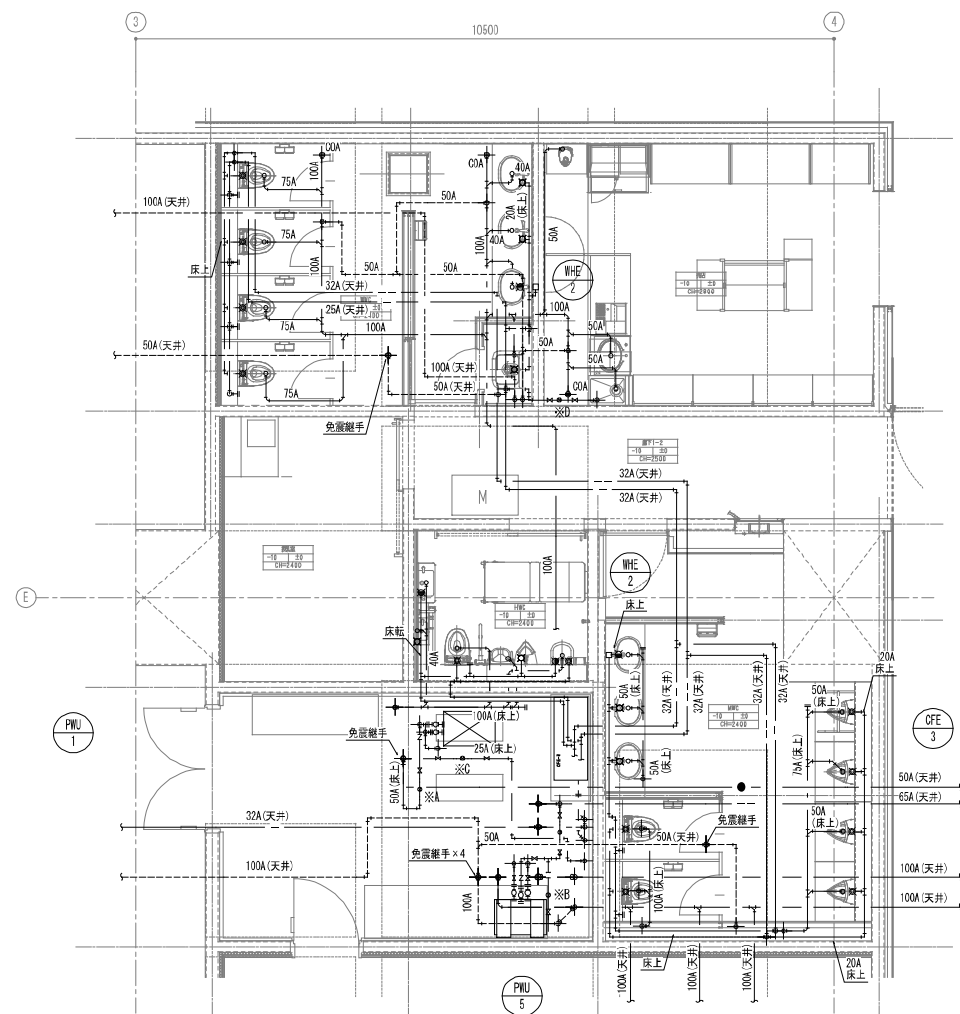
バルブリスト				
EKT-1				
名 称	項目	サイズ	個	
安全弁	膨張	25	1	
6V (JIS5K)	水抜	20	1	
圧力計	-	-	1	

バルブリスト				
PHW-1				
名 称	項目	サイズ	個	
6V (JIS10K)	給湯	25	2	
6V (JIS10K)	給湯	25	1	
FJ (SUS)	給湯	25	2	

バルブリスト				
WIG-1				
名 称	項目	サイズ	個	
6V (JIS10K)	給湯	50	2	
6C	ガス	50	1	
間接排水口	排水	100×50	1	
Pトラップ	排水	50	1	

- 注記 1) 明記なき給水・給湯・ガス配管は、床上配管を示す。
2) 明記なき排水・通気配管は、床下配管を示す。
3) 明記なき厨房内排水は、シンダー内配管を示す。
4) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
5) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
6) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
7) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
8) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
9) 給排水管の厨房機器への接続は、全て本工事とする。
10) 屋内露出配管(給水・給湯)の保温外装は、SUS製ラッキングとする。
11) ※Iは、以降I階平面図参照を示す。

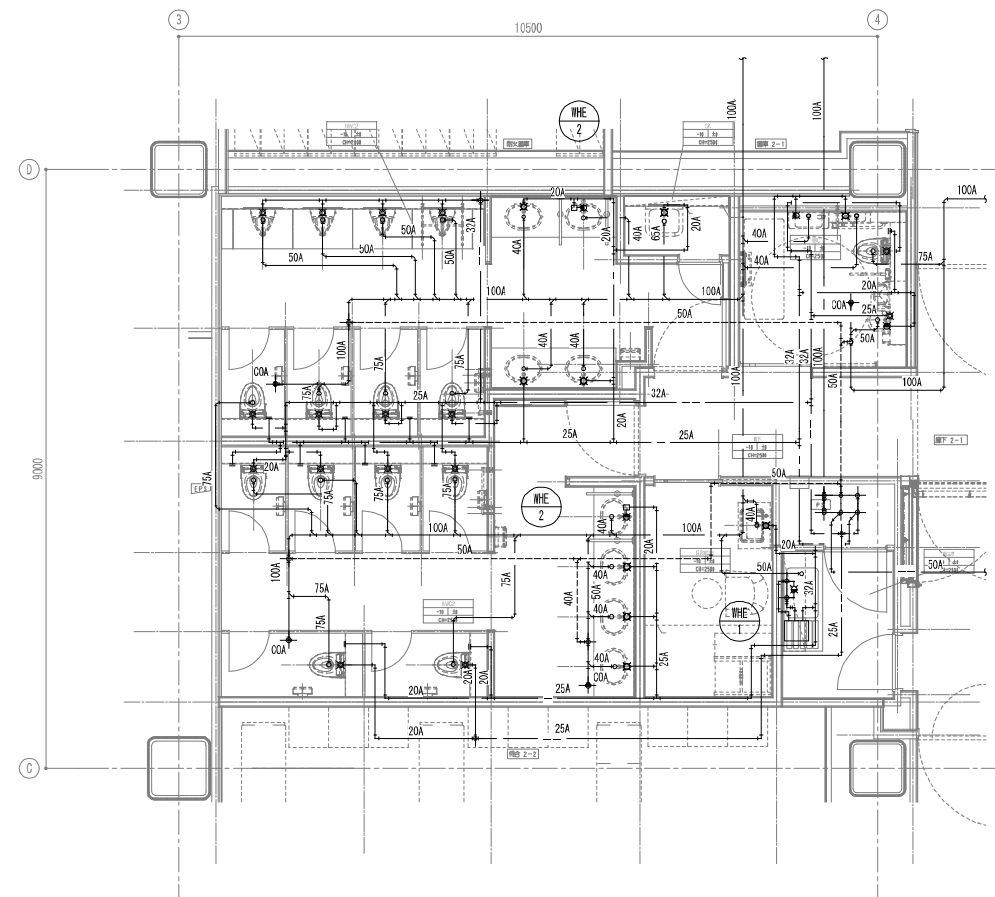
詳細図（１）



パルブリスト	CFE-3		
名 称	項目	サイズ	個
GV (JIS10K)	雑用水	50	1
GV (JIS10K)	雑用水	20	3

バルブリスト	PMU-5		
名 称	項目	サイズ	個
GV (JIS10K)	雑用水	32	3
CV (JIS10K)	雑用水	65	1
防振継手	雑用水	32	3

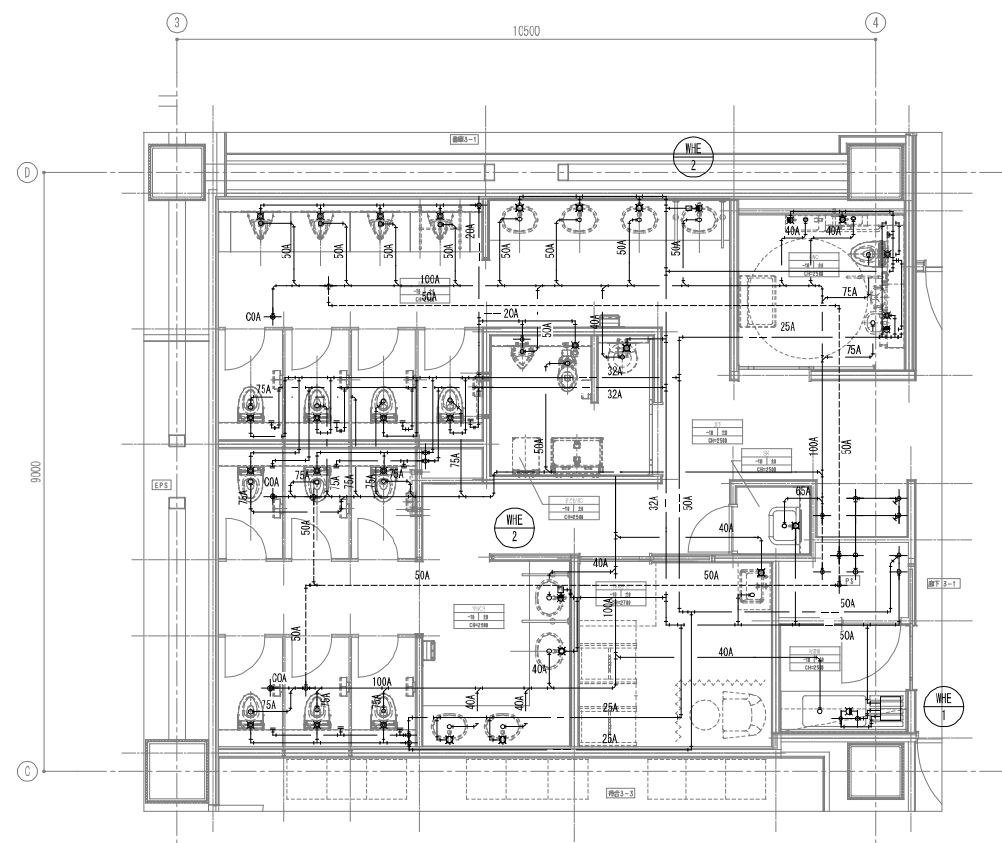
バルブリスト	PMU-1		
名 称	項目	サイズ	個
GV (JIS10K)	上水	50	2
減圧式逆流防止装置 (検察付異品)	上水	40	1
防振継手	上水	40	2



バルブリスト	WHE-1		
名 称	項目	サイズ	価
GV (JIS10K)	上水	20	1

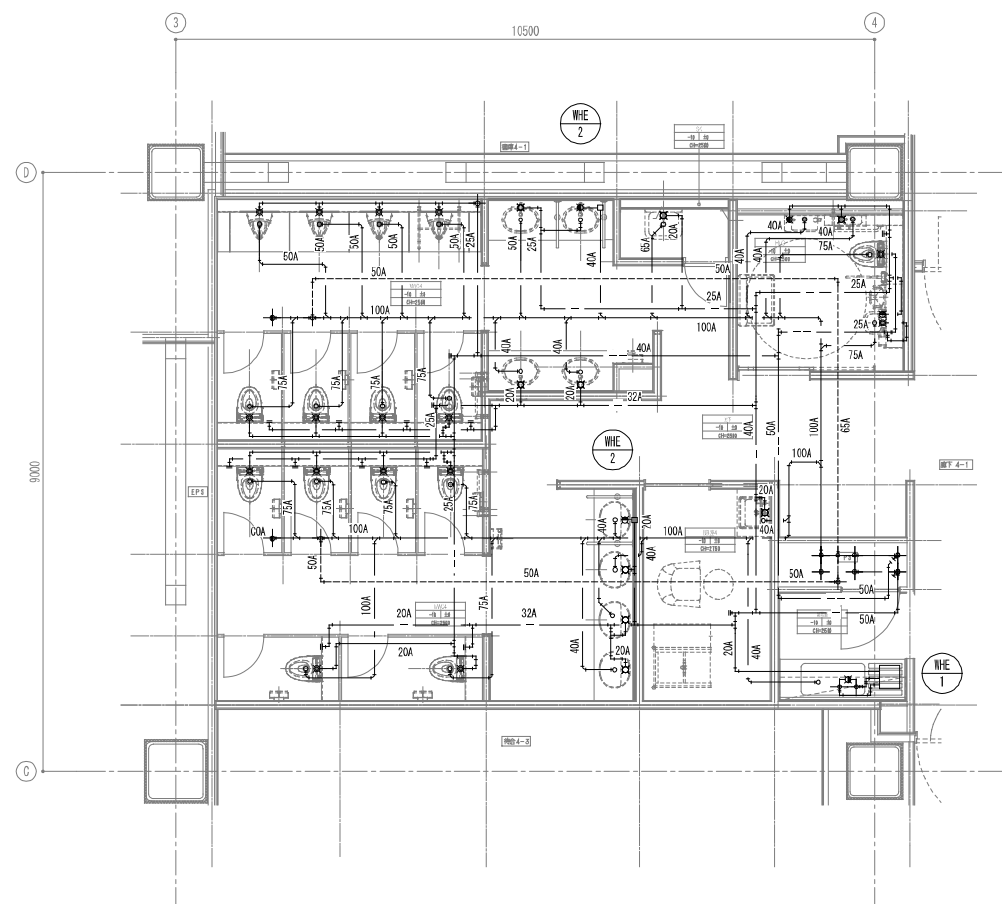
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
- 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
- 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
- 4) 給湯機器で満水時の重量が15kgを超える機器は、平成24年改定告示第1447号に基づき固定すること。
- 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
- 6) 排水管の曲り合流部分は90°大曲ルエルボ、90°大曲Y管を使用すること。
- 7) 下階天井内を横引き汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。

詳細図 (2)



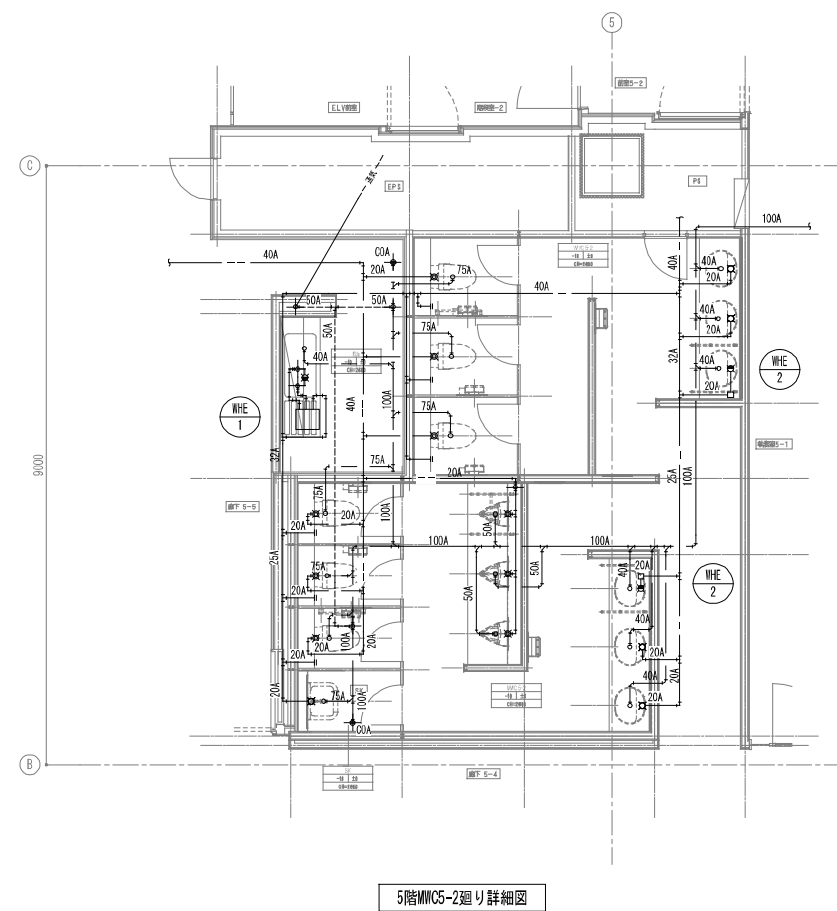
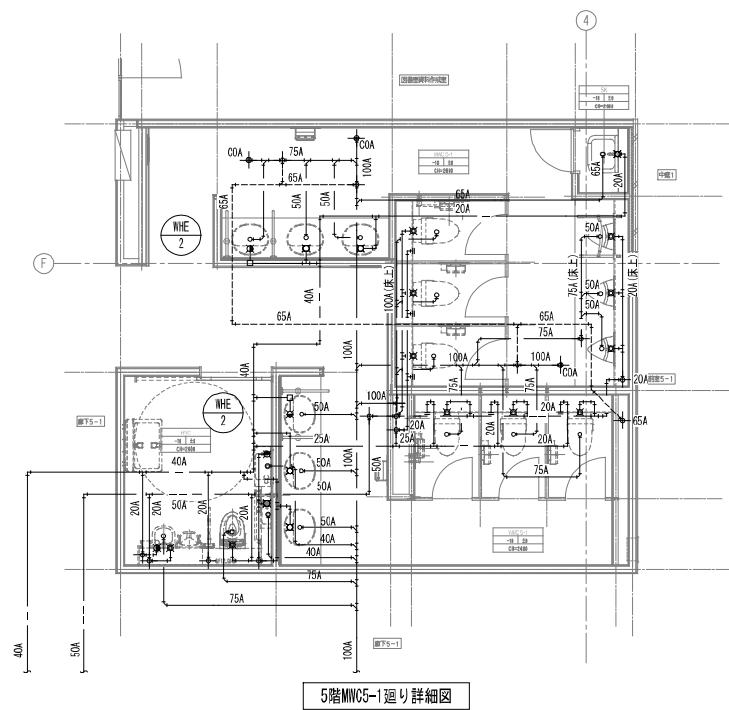
3階WWC廻り詳細図

バルブリスト		WHE-1		
名 称	項目	サイズ	備 考	
GV (JIS10K)	上水	20	1	

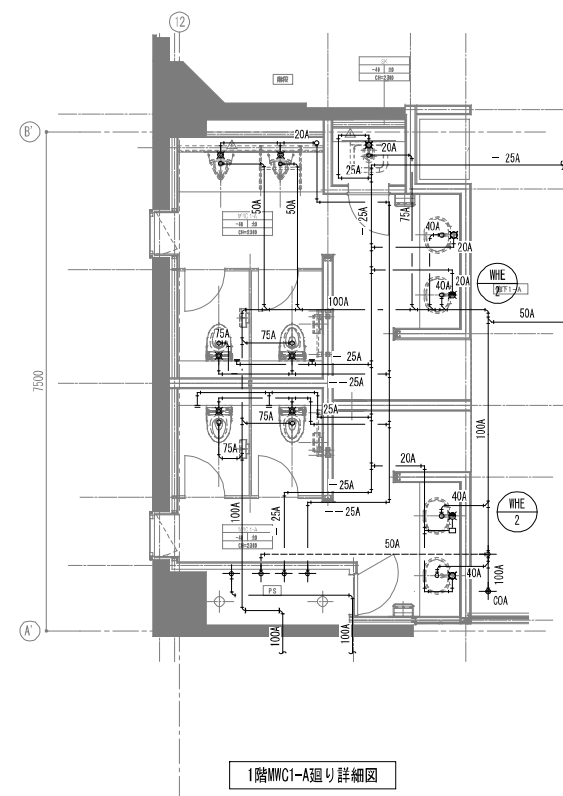
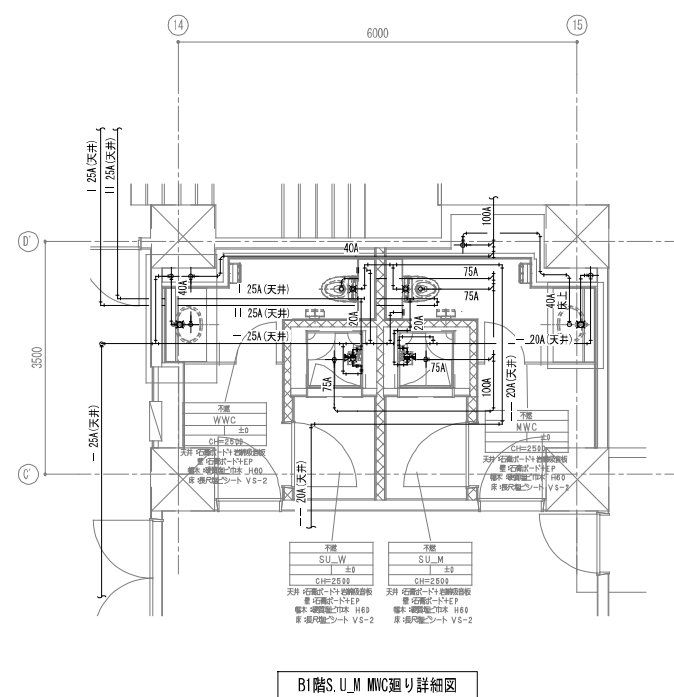


4階WWC廻り詳細図

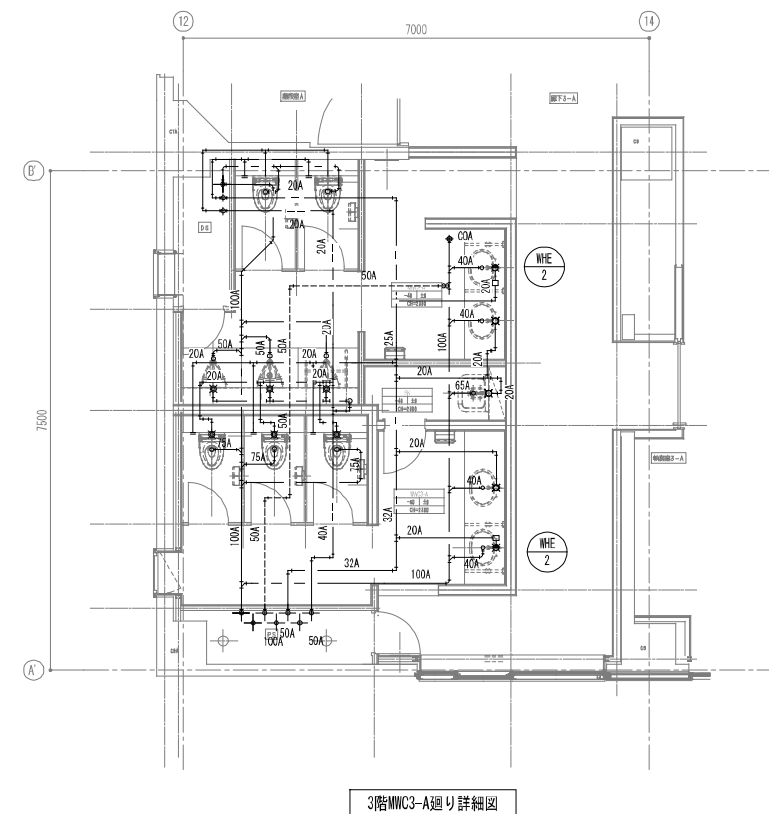
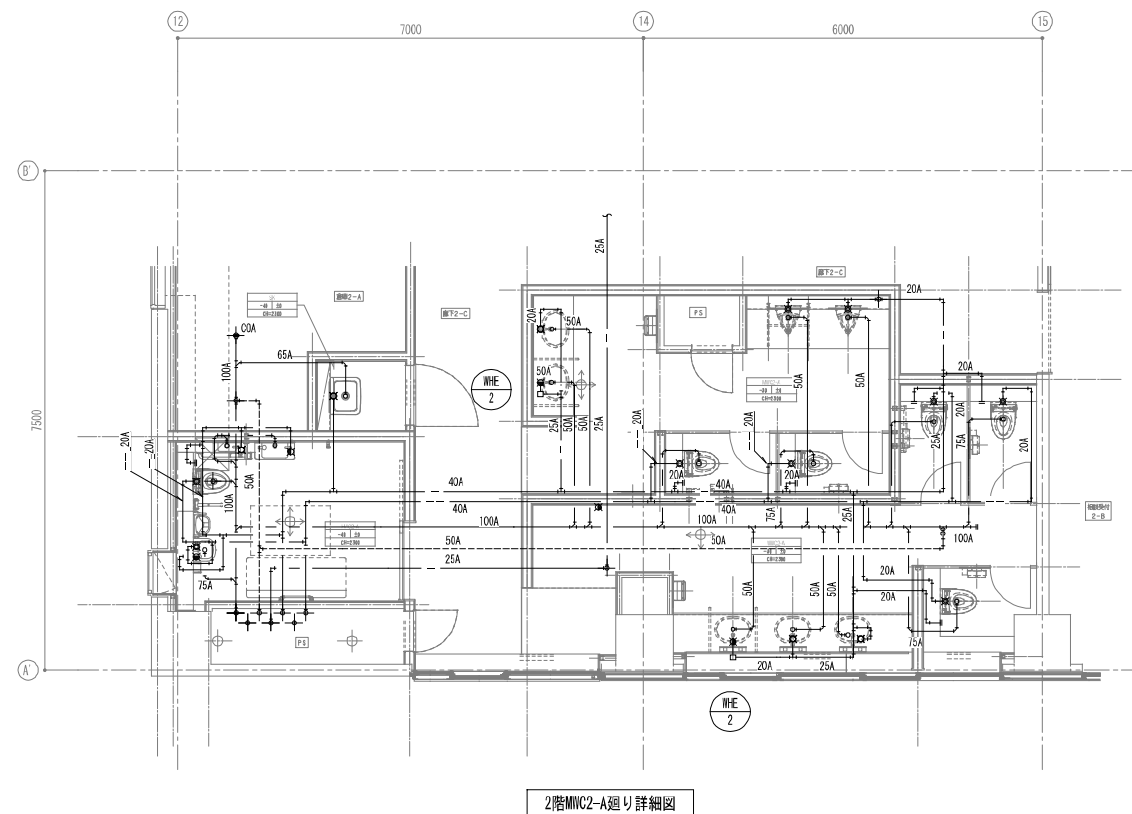
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A:1/100、125A:1/150、150A以上：1/200を最小とする。
6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。



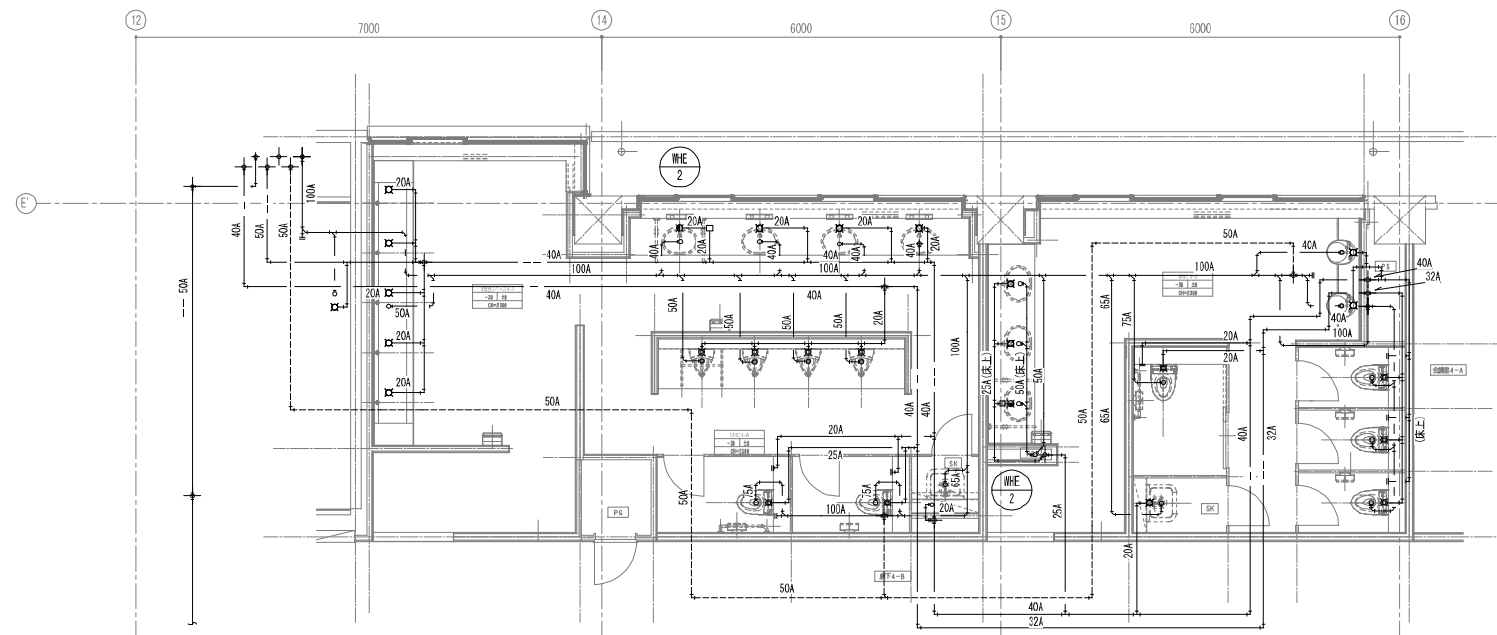
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
 4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
 6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
 7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。



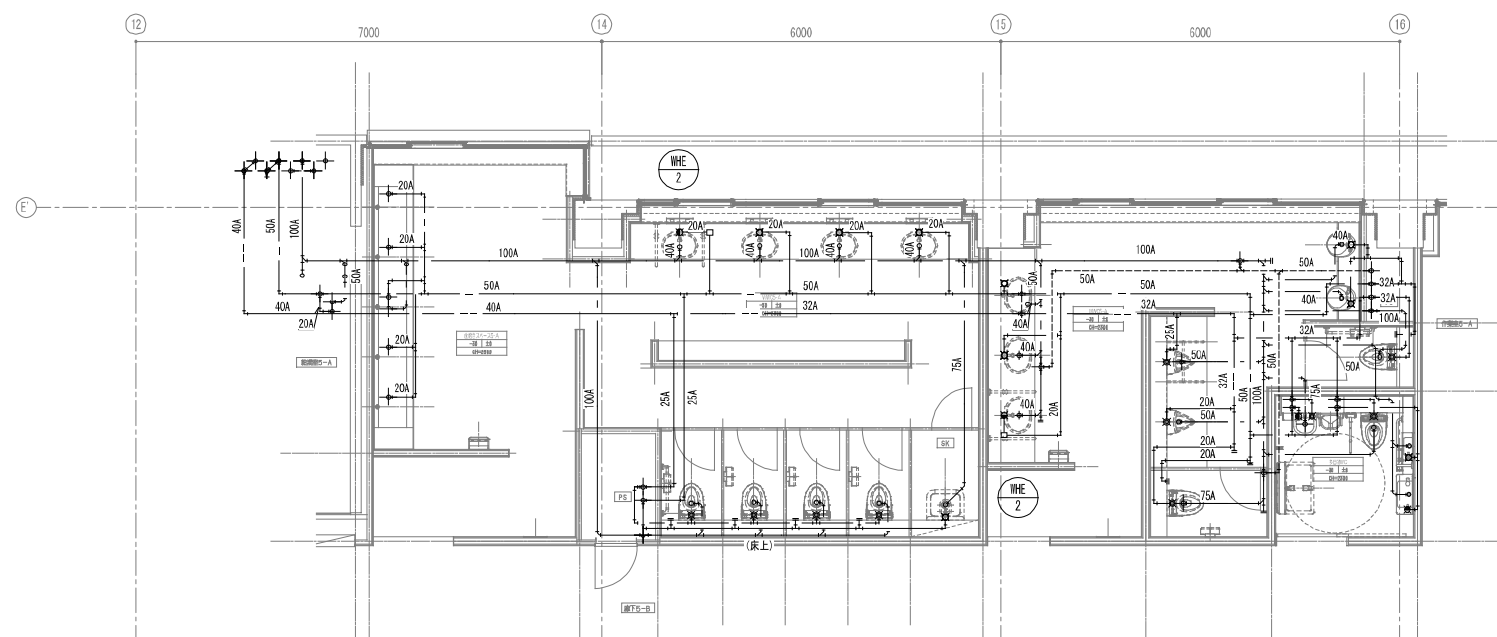
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
 4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
 6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
 7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。



- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
 4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
 6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
 7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。



4階MWC4-A廻り詳細図



5階MWC5-A廻り詳細図

- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
 2) 区画貫通処理配管は、貫通部分を不燃材で埋めること。
 3) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
 4) 給湯機器で満水時の質量が15kgを超える機器は、平成24年改正告示第1447号に基づき固定すること。
 5) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
 6) 排水管の曲り合流部分は90° 大曲エルボ、90° 大曲Y管を使用すること。
 7) 下階天井内を横引く汚水雑排水管は、遮音シート巻きとし、防水パンを設置すること。

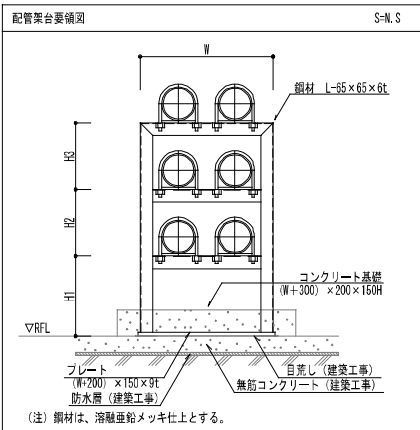
バルブリスト	TW-1			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	50	6	
FJ (SUS)	上水	50	6	
定水位弁	上水	50	2	
GV (JIS10K)	上水	20	2	
FJ (SUS)	上水	20	2	
電磁弁装置	上水	20	2	
BT	上水	20	2	
BV (JIS10K)	上水	65	3	
FJ (SUS)	上水	65	2	
緊急遮断弁 (機器付属品)	上水	65	2	
GV (JIS5K)	排水	50	2	
防虫網	排水	100	2	
間接排水口	排水	200×100	2	

バルブリスト	消火ポンプ、消火補給水ポンプ			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	20	1	
GV (JIS10K)	上水	20	1	
GV (JIS10K)	上水	20	1	
FJ (SUS)	上水	20	1	

バルブリスト	PMU-3			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	32	2	
防振継手	上水	32	2	
GV (JIS10K)	上水	50	1	
GV (JIS10K)	上水	50	1	
防振継手	上水	50	1	
間接排水口	排水	100×50	1	

バルブリスト	CFE-1			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	50	2	
FJ (SUS)	上水	50	2	

バルブリスト	消火水槽、消火補給水槽			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	25	1	
GV (JIS10K)	上水	25	1	
FJ (SUS)	上水	25	1	
GV (JIS5K)	排水	50	1	
防虫網	排水	100	1	
間接排水口	排水	100×50	1	

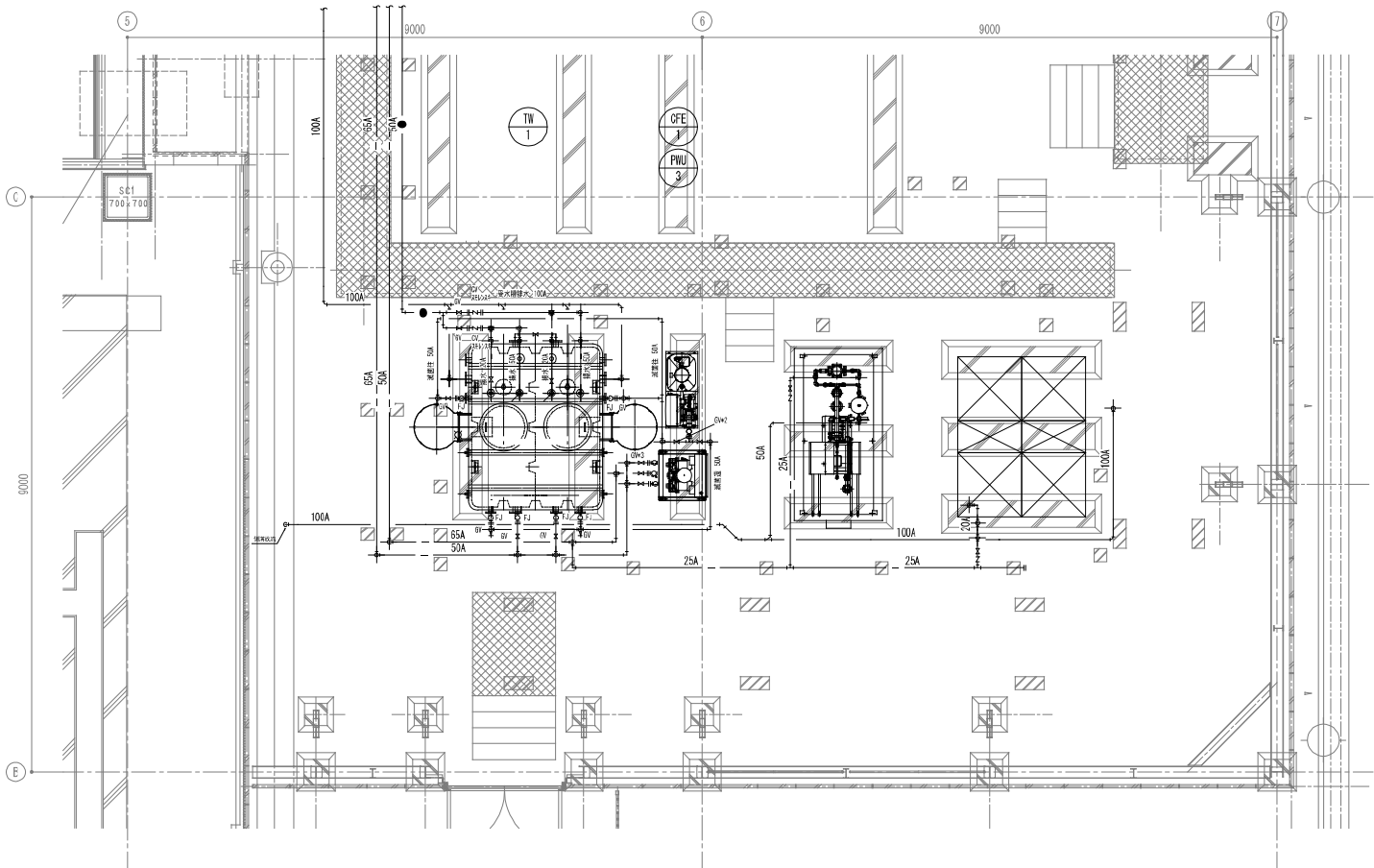


バルブリスト	TW-2			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	50	6	
FJ (SUS)	上水	50	6	
定水位弁	上水	50	2	
GV (JIS10K)	上水	20	2	
FJ (SUS)	上水	20	2	
電磁弁装置	上水	20	2	
BT	上水	20	2	
BV (JIS10K)	上水	65	3	
FJ (SUS)	上水	65	2	
緊急遮断弁 (機器付属品)	上水	65	2	
GV (JIS5K)	排水	50	2	
防虫網	排水	100	2	
間接排水口	排水	200×100	2	

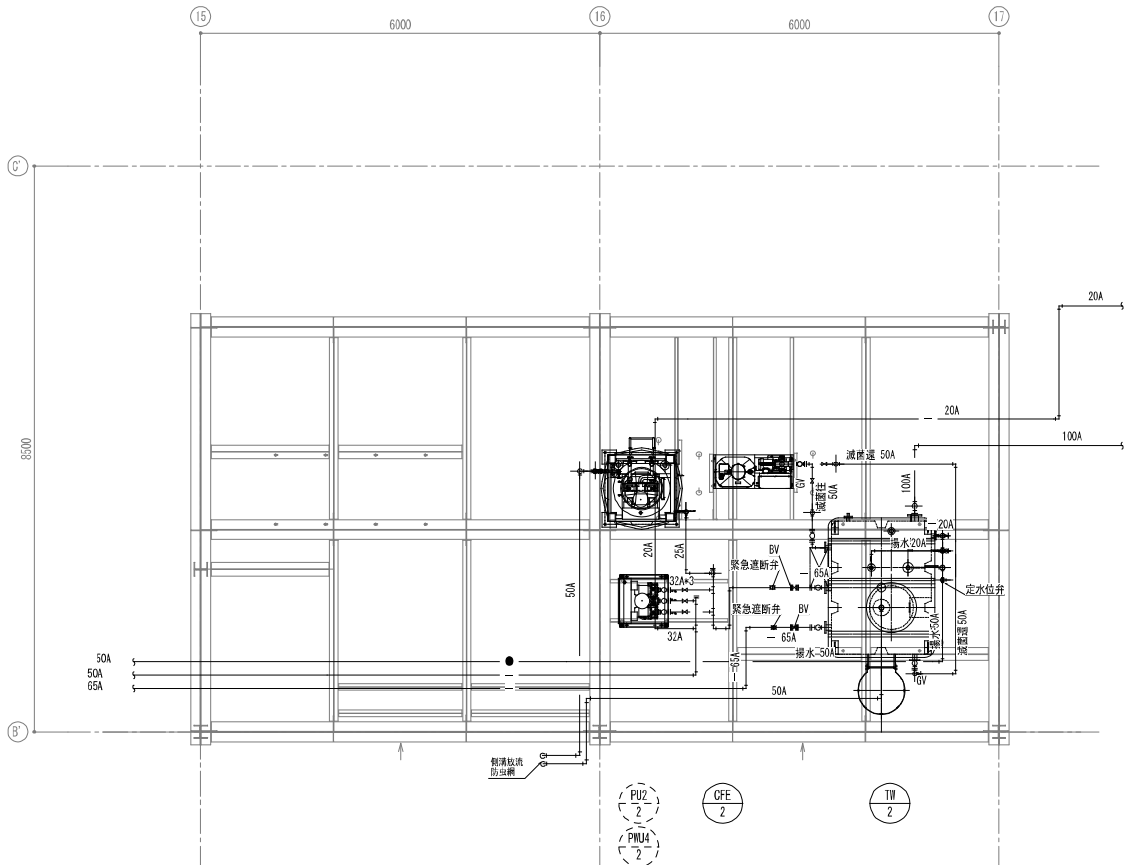
バルブリスト	PMU-4			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	32	2	
防振継手	上水	32	2	
GV (JIS10K)	上水	50	1	
GV (JIS10K)	上水	50	1	
防振継手	上水	50	1	
間接排水口	排水	100×50	1	

バルブリスト	CFE-2			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	50	2	
FJ (SUS)	上水	50	2	

バルブリスト	消火補給水槽			
名 称	項目	サイズ	個	
GV (JIS10K)	上水	25	1	
GV (JIS10K)	上水	25	1	
FJ (SUS)	上水	25	1	
GV (JIS5K)	排水	50	1	
防虫網	排水	100	1	
間接排水口	排水	100×50	1	



R階室外機置場2廻り詳細図(新築棟)



R階機械置場B(機械)廻り詳細図(既存棟)

- 注記 1) 明記なき配管は、床上配管を示す。
2) 給水等において、吐水口とあふれ縁の吐水口空間を確保すること。
3) 排水管の勾配は、65A以下：1/50、75A～100A：1/100、125A：1/150、150A以上：1/200を最小とする。
4) 受水槽廻りには六面点検スペース(600mm以上)を確保すること。